

報告事項ス

「社会教育委員の手引き」〔基礎編・実践編〕の改訂について

「社会教育委員の手引き」〔基礎編・実践編〕の改訂について別紙のとおり報告します。

令和7年4月14日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

社会教育委員の手引き〔基礎編・実践編〕の改訂について

令和7年4月14日

社会教育課

1 概要

平成29年度・30年度に鳥取県社会教育委員連絡協議会（＊）・鳥取県教育委員会が作成した社会教育委員の手引き「基礎編」「実践編」について、この度改訂を行った。

＊鳥取県社会教育委員連絡協議会

社会教育法に基づく社会教育委員の職務を全うするため、県市町村社会教育委員相互の連絡協調をはかり、県内の社会教育の振興に寄与することを目的として、昭和50年に設立。令和7年4月1日現在で214名の会員（県市町村の社会教育委員）がいる。

2 手引きの内容

（１） 基礎編

人口減少・少子化の深刻化、地域コミュニティ・交流の希薄化、学校が抱える問題の複雑化・困難化といった様々な課題に対処しつつ、人生100年時代の到来、デジタル社会・障がい者や外国人等を含む共生社会・「こどもまんなか」社会の実現への対応が求められていることから、地域社会の活性化や諸課題の解決に向けて活動する社会教育委員の役割や心構え等基本的事項をまとめた。

〔章題〕

- ・社会教育とは
- ・社会教育委員とは
- ・社会教育委員の心得
- ・鳥取県内の社会教育委員に関わる組織
- ・社会教育委員の現状

（２） 実践編

社会教育委員が活動に取り組むにあたり、国の社会教育に関わる動向や県内社会教育委員が抱える課題等をまとめたほか、青少年育成・家庭教育・生涯学習等の分野で活躍している社会教育委員3名の活動の様子を掲載した。

〔章題〕

- ・地域コミュニティの基盤を支える今後の社会教育の在り方とは？
- ・ウェルビーイングを実現するために社会教育委員が取り組むこと
- ・県内の社会教育委員さん

布廣 覚 さん（三朝町）、城戸 宏子さん（岩美町）、卜蔵 久子さん（米子市）

- ・社会教育委員の自主的な会合
- ・今の自分の活動を振り返ってみましょう
- ・鳥取県社会教育委員連絡協議会について

3 発行部数

- ・各500部
- ・県、市町村の社会教育員・市町村教育委員会及び各教育局に配布し、社会教育委員を対象とした研修で活用してもらうなどして、社会教育委員のより主体的な地域での活動につなげる。